

LOCAL

Days

project





三八地域の魅力を 女子目線にとらえる

若者の人口流出や人口減少で

生まれ育ったこの地域の未来が危ぶまれています。

今まで見えなかった「地域の魅力」を

女子生徒ならではの視点で発信できたなら

この問題解決の糸口となる可能性があります。

「38ローカルデイズプロジェクト」では

事前にリポーターが訪問する企業・組合の基本情報を把握し、

写真撮影や取材のポイントを学ぶワークショップ等に参加することで

取材やインタビューのスキルを高め、調査に臨みました。

このe-bookでは、5チーム、15名の言葉を綴っています。

ぜひ、女子生徒だからこそ見つけられた

たくさんの地域の魅力を感じとり、

皆さんと一緒に共感し合える機会になって欲しいと思います。

青森県三八地域県民局



わたしたちが見つけた 地域のワークとライフ

「人口流出」や「人口減少」といった学校の授業などで学ぶ「地域の課題」について、正直なところ、自分たちのこととして真剣に考える機会はありませんでした。このプロジェクトに参加することで、取材した企業やその中で働く人たちから学んだことは地域の「ワークとライフ」は強い結びつきの上に成り立っていて、個別に捉えることではない、という「視点」でした。そして、この大切な結びつきは企業や業界、業種、働く人の数だけ多種多様であり、それが「地域の魅力」としてたくさん育まれていました。このプロジェクトに参加していなかったらこの視点に気づかずに過ごしていたかも知れません。これから、この「視点」をできるだけ多くの人に伝え、そこから新たな地域の魅力発掘の輪が広がっていく。このe-bookでは、そういった私たちの願いと成長ぶりを含め、地域ならではの「ワークとライフ」の結びつきを大切な魅力として感じ取っていただきたいと思います。

プロジェクト参加生徒一同



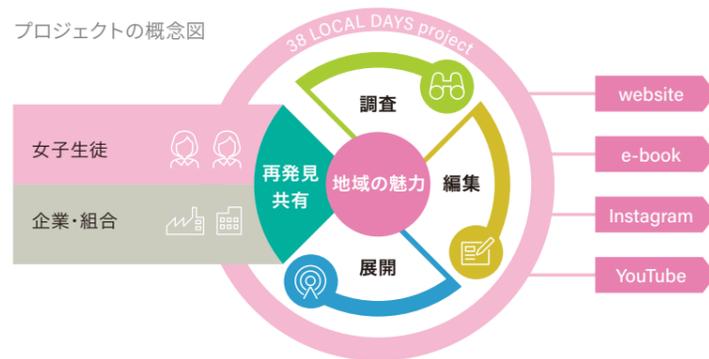


ABOUT

38ローカルデイズプロジェクトとは?

若者を中心とした人口流出、地方の人口減少の問題は、三八地域でも深刻化してきました。その対策のひとつとして、働く・生活する場としての地域の魅力を、女子生徒がチームを組んで調査・発信していく事業「38 ローカルデイズプロジェクト」を始動させました。女子目線を活かした取材で得た地域の魅力が、三八地域や全国へ向けて発信され共有されることで、地域への人財定着や地域振興につながっていくことを目指します。

プロジェクトの概念図



MISSION

リポーターの活動内容は?

女子生徒で構成するグループが、事前の勉強会などで取材スキルを学び、企業・組合を通じて地域の産業や暮らしなどを調査します。そこで得た内容を地域の魅力としてまとめあげ、イベントや各種発信ツールを使って広く発信します。



INDEX

Chapter 1	P 10-11	株式会社 京谷電気
	P 12-13	株式会社 山匠電気工業 エコ電化事業部
	P 14	リポーター紹介&コメント
	P 15	コラム:八戸電気工業協同組合
Chapter 2	P 18-19	株式会社 サカモトアクエア
	P 20-21	有限会社 浪岡設備工業所
	P 22	リポーター紹介&コメント
	P 23	コラム:協同組合 八戸管工事協会
Chapter 3	P 26-27	八戸西健診プラザ 公益財団法人シルバーリハビリテーション協会
	P 28-29	妙水苑デイサービスセンター 医療法人 仁泉会
	P 30	リポーター紹介&コメント
	P 31	コラム:東北医療福祉事業協同組合
Chapter 4	P 34-35	八戸中央青果株式会社
	P 36-37	第一青果株式会社
	P 38	リポーター紹介&コメント
	P 39	コラム:協同組合 八戸青果センター
Chapter 5	P 42-43	三八五流通株式会社
	P 44-45	三八五オートスクール株式会社
	P 46	リポーター紹介&コメント
	P 47	コラム:三八五企業協同組合
Chapter 6	P 48-49	プロジェクトレポート.01
	P 50-51	プロジェクトレポート.02

Chapter

1

三八地域の電気工事

MESSAGE

from reporters

わたしたちチーム「にこにこガールズ」は、電気工事に携わる企業と組合を訪問しました。電気といっても、家庭用の身近なものから業務用の大規模なものまでさまざまな仕事があり、その企業が加盟している組合では、電気工事技術を生かした社会貢献に取り組んでいることも知りました。女性技術者も多く、専門的なことでも私たち女子生徒に分かりやすく説明して下さるなど、とてもフレンドリーな対応をしていただきました。

INDEX

株式会社 京谷電気

- P10 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P11 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

株式会社 山匠電気工業 エコ電化事業部

- P12 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P13 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

- P14 リポーター紹介 & コメント
 P15 〈コラム〉 八戸電気工事業協同組合

女性技術者がカッコよく 活躍している電気工事会社



corporate

01

株式会社 京谷電気

創業75周年の京谷電気。主に電気工事、通信工事、プラント設備工事、再生可能エネルギー設備の4つの仕事内容で、経営理念は「技術と心ある仕事によって、お客さま、全従業員とその家族の物心両面の幸せを追求すると同時に、地域社会の発展に貢献すること」。エンドユーザーだけでなく、建物を使う人や管理していく人にも喜ばれる電気工事を目指しているそうです。

「ここにガールズ」がレポートしました。メンバー3名のコメントはP14をご覧ください!



女性技術者や若い技術者が作業服を着て、現場や作業場でイキイキ働いている姿が印象的でした。女性社員が職場の雰囲気を明るく元気にしている存在になっていると感じました。



corporate PROFILE 企業概要

青森県、岩手県内を主な営業エリアとして、電気工事、通信工事、プラント設備工事、再生可能エネルギー設備工事などの設計・施工・メンテナンスを中心に、住宅、事務所、店舗、商業施設、医療・福祉施設、工場、発電所、公共施設など、幅広く対応する総合電気設備工事会社。

corporate DATA 企業データ

業種：電気工事
設立：1946年6月
住所：青森県八戸市北白山台2丁目8-23
<http://kyoyadenki.co.jp>

KYOYA
株式会社京谷電気

わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-7inLife

電気が好き、お客さまを喜ばせたい。
その思いで43年、そしてこれからも。

穏やかな雰囲気のある常務取締役、小出光夫さん。この仕事に就いて43年。きっかけは、これからの仕事は電気が良いと中学生の時に思い、工業高校に入学したこと。

一日の流れは、朝5時30分に起床、7時に出社、8時には体操と朝礼を行って仕事をスタートし、17時頃に終業するパターン。お客さまに喜んでもらうことを最終目標として仕事をするので、それが自分達にとってうれしいことで、やりがいでもあるとおっしゃっていました。仕事は時には辛い時もあるそう。しかし、自分が苦労してやり遂げた仕事は、確実にスキルアップにつながるものだから、辛くても悪いこととは思わず、お客さまの喜ぶ顔を思い浮かべてやり遂げることが大事、とのこと。電気工事士や水道関係の資格など、電気に限らず、様々な資格を取得しています。

この仕事の楽しいところは？という質問に「実際に働いてから分かることだが、家族思いの職場環境や気の合う仕事仲間恵まれたこと、自分自身が長年働いているうちに電気が本当に好きだということを確認できたことなど、この地域に暮らし、長く働いているうちに自然と『この仕事が楽しい』と思えるようになってきた、そういう自分に成長させていただいたのではないかと」という大切なお話を聞くことができました。

常務取締役 小出 光夫さん

1級電気工事施工管理技士、第1種電気工事士



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-ク in Life

化粧品会社から電気工事会社へ。 お客さまが求めている以上の成果を。

笑顔が素敵な店長の山子 真希子さん。この仕事に就いて11年目。入社前、化粧品会社の勤務経験があり、人と接する仕事がメインだったため、この事業所ができた時に声をかけられたのが入社の一きっかけ。今では、コンセントや照明交換工事を施工できるまでに。

困っている人や緊急の人にもベストを尽くすことを心がけ、お客さまが求めている以上のものにしようとする努力が大切で、その結果、お客さまが喜んでくれることが嬉しく、その声をダイレクトに聞けることがやりがいになっているとのこと。担当した現場で電気がついた時、目に見える達成感も大きい。反面、入社当初は知識も経験もなく、お客さまに聞かれてもすぐ対応できなかったり、良い答えを出せなかった辛さもあったそうです。お客さまと接する時は「答えを急がせないこと」に気をつけているそう。

同じエコ電化事業部に所属する、吉田結佳さん、稲葉聡美さん、岡村華奈さんともお話ができ、みなさん明るくパワーに溢れていて、ITスキルや情報共有の環境も素晴らしい、と感じました。

毎日の朝の掃除はしっかりと、毎週土曜日は車や倉庫もきちんと掃除する決まりになっているそう。「掃除を怠らないことで仕事の質も上がり、小さなミスにも気付くことができる。」という、ためになるお話も伺えました。

エコ電化事業部 店長 山子 真希子さん
第2種電気工事士



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



子育てを応援してくれる 女性だけの部署がある会社



corporate

02

株式会社 山匠電気工業 エコ電化事業部

一般電気工事をはじめ空調、消防設備などをメインとする山匠電気工業。今回は、オール電化や太陽光発電などを専門として2010年にオープンしたエコ電化事業部へ伺ってきました。リゾート地の別荘のような展示場で、料理教室などのイベント運営から「住まいのおたすけ隊」として働く4名の女性スタッフが所属。子育てをしながら勤務している方もいて、みなさんイキイキ取り組んでいる姿と働きやすそうな職場の雰囲気も印象的でした。

「ここにガールズ」がレポートしました。メンバー3名のコメントはP14をご覧ください!



オール電化紹介、IH機器を使った料理教室、住まいのおたすけ隊として住宅リフォーム工事の見積り、住宅の電気環境をチェックする現地調査のほか、インターンシップの受入れ・案内など、担当する業務は多彩でした。

corporate PROFILE 企業概要

一般電気・通信、冷暖房設備、空調設備、消防設備などの設計、施工、保守をメインに、太陽光発電などの創電蓄電やIHなどのエコ電化機器を専門に扱うエコ電化事業部としてショールームでのイベント等を展開。他にも、住宅等の電気に関する困りごとにきめ細かく対応する「住まいのおたすけ隊」を編成し、一般家庭から公共・事業所工事まで幅広く対応する電気工事会社。

corporate DATA 企業データ

業種：電気工事
設立：1978年5月
住所：青森県八戸市十日市字松ヶ崎4-5
<https://yamashou-e.co.jp>



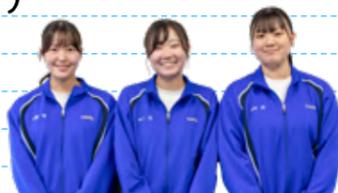
PROFILE

team

にっこにこ
ガールズ

わたしたち
リポーターを紹介します

学年もコースも違うけど共通点は元気とやる気!
初めてのことでただけけど一生懸命レポートしました!



趣味は音楽を聴くこと。初対面で学年もコースもクラスも違う3人でのスタートでした。私だけ3年生ということもあり、しっかりしたいなと意気込んでいましたが、一番頼りなくて2人に迷惑をかけてしまうことがたくさんありました。ですが2人のおかげで企業訪問やワークショップをとても有意義なものにできたと思います。特に企業訪問では、今まで見えてこなかった地元企業の在り方を実感することができました。このプロジェクトを通して私たちが感じた地元企業の良さや魅力を感じていただけたら嬉しいです!

村上 璃奈

八戸工業大学第二高等学校
3年 情報ビジネスコース



成田 瑞希

八戸工業大学第二高等学校
2年 情報ビジネスコース

ジャニーズ大好き!毎日、推しから癒しをもらっています。この活動で普段感じることのできない地域社会の雰囲気も感じることができました。また、地域の団体や企業の訪問を通して、たくさんある地域の良さの中でも、ここにしかない良さをたくさん見つけることができたので、これを多くの人に知ってもらえることができれば良いと思います。三八地域はとても愛のあるところだと思います。多くの人に魅力を伝えて、三八地域を好きになってもらえたらとても嬉しいです。

趣味は星を見ることで、体がお菓子で出来ている?ってくらいお菓子が大好き。この活動をしないかと言われたとき、これから何をやっていくのか想像ができませんでした。しかし3人でこの活動をやっていくうちに地域の魅力をたくさん見つけることができ、さらに3人の仲も次第に良くなって、チームの絆を深めていくことができました。都会に行きたいとばかり考えていましたが、私が知らなかった三八地域の魅力に気づくことができ、地元について知るこの大切さを知りました。

伊澤 日菜子

八戸工業大学第二高等学校
2年 カレッジコース



八戸電気工事業協同組合は 組合員だけじゃなく、 地域の暮らしを守っている

設立は1965年7月、今年で56年目。八戸市内の電気工事企業が連携して一つの組合を運営している。主な業務は、資材の共同購入事業、電気保安管理業務、組合員企業従業員の資格取得のための勉強会など。八戸市との防災協定や契約により、市内防犯灯のLED灯への一斉交換とその後の保守管理を担っている。

前職は銀行員だった専務理事事務局長の木村孝志さんはこの仕事に就いて4年目。会計、事務、メンテナンス、保安管理業務の手伝いなど、総務全般をマルチにこなしている。前職の定年退職後に新たなことにチャレンジしたいと思い入職した。6人制ボートが趣味で40年やっているとのこと。実際に変電設備を見させていただいて、「高圧危険」とありドキドキしましたが木村さんの優しい雰囲気と話し方でリラックスできました。普段、電柱を気にしたことがなかったが、以来、家の近くの電柱を気にするようになりました。



八戸電気工事業協同組合
専務理事事務局長
木村 孝志さん



DATA 八戸電気工事業協同組合

設立：1965年7月
住所：青森県八戸市長根4丁目3-25
<http://hdk.main.jp>

Chapter

2

三八地域の管工事

MESSAGE
from reporters

わたしたちチーム「Shining☆Stars」は、管工事に携わる企業と組合を訪問しました。管工事業には、私たちの暮らしに欠かせない水道に関わる工事だけではなく、エアコンなどの空調工事も含まれていることや、加盟する企業の方々が災害時の給水活動をされていることも知りました。また、予想以上に企業が働く人の家族のことを考えた対応や女性が働きやすい環境づくりに取り組んでいることも驚きのポイントでした。

INDEX

株式会社 サカモトアクエア

- P18 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
P19 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

有限会社 浪岡設備工業所

- P20 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
P21 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

- P22 リポーター紹介 & コメント
P23 〈コラム〉 協同組合 八戸管工事協会紹介

男女や先輩後輩の壁がない 働きやすい環境の会社



corporate

03

株式会社 サカモトアクエア

設備工事を主体とし、生活に欠かせない水回りや室内空気環境などのライフライン整備を業務とするサカモトアクエア。「水と空気をコントロールする」をキャッチコピーに新しい技術を積極的に導入するなど、常にお客さま目線に立ったサービスを高品質で提供することを心掛けているそう。「イクボス宣言」など働く女性のライフスタイルに寄り添うような優しい雰囲気を感じられる会社でした。

「Shining☆Stars」がレポートしました。メンバー3名のコメントはP22をご覧ください!



事務所だけでなく、たくさんの現場を見ながら詳しく説明して下さったので積極的に質問できました。女性スタッフが専門知識を身につけて現場で働いている姿が素敵で、勇気をいただきました。



corporate PROFILE 企業概要

八戸市本社、東京営業所を拠点に、給排水・衛生設備工事、空調・換気設備工事、消防設備工事、水道本管・水道施設工事をメインに、多くの八戸市内の公共施設のほか、東京都水道局指定業者として都内大学や施設の工事実績を持つ。あおり働き方改革推進企業やあおりイクボス宣言企業、はちのへクリーンパートナーとして地域貢献にも注力している。

corporate DATA 企業データ

業種：管工事
設立：1958年1月
住所：青森県八戸市小中野2丁目4-12
<http://www.sakaken.jp>



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-7inLife

「イクボス宣言」する前から
女性が働きやすい職場環境でしたよ。

工事部課長代理の高坂貴子さんと工事部設計積算担当の清水花奈さん。入社前、設備工事業は男性が多く、話しぶり、合わせづらい職場という先入観があったが、入社直後にはそれが間違っていて、社員みんな同じ目標で合わせてくれる、新人の問いかけに対してプラスαで教えてくれる、先輩後輩の壁がなくて接しやすいなど、2018年の「イクボス宣言」前からすでに「イクボス」な職場環境だったとのこと。

仕事の上で大切にしていることは、お客さま目線に合わせることはもちろん、物件それぞれに“今回は何が大切なのか”を意識して仕事に取り組むこと。また、担当した物件については、たとえ故障が無くても普段から訪問点検して状態を把握するという「メンテナンス重視」の姿勢、とおっしゃっていました。

〈イクボス宣言とは〉 職場でともに働く部下のワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)として、上司自らが宣言すること。

工事部課長代理 高坂 貴子さん

工事部設計積算担当 清水 花奈さん



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



働く人の家族のことまで 考えてくれる配管工事会社



corporate

04

有限会社 浪岡設備工業所

水道などの漏水・修理、衛生設備工事、空調設備工事や各種配管工事など幅広い業務を手がける浪岡設備工業所。住宅ショールームでお風呂や洗面化粧台、キッチンなどの実物を見たり触ったりしながら、専門的なこと、楽しいあるある話を交えながら熱心に説明していただきました。女性社長、女性技術者ならではの目線とアットホームな社風をお聞きすることができました。

「Shining☆Stars」がレポートしました。メンバー3名のコメントはP22をご覧ください!



管工事は予想以上に技術系の資格がたくさん必要で、全社員の資格リストを見てびっくり。キッチンや洗面台のショールームでは楽しみながら学べる説明がとても分かりやすく、時間を忘れて聞き入ってしまいました。



corporate PROFILE 企業概要

八戸市を中心とした近隣市町村での管工事、水道施設工事、空調設備工事、消防施設工事をメインに、土木工事や漏水調査・修理、解体作業までを手がける設備工事会社。熟練の技術者から20代まで世代間の人数バランスが良く、子育て就労のサポート、1時間単位の有給休暇など、家族のような企業風土と福利厚生が特徴。

corporate DATA 企業データ

業種：管工事
設立：1965年12月
住所：青森県八戸市沼館1丁目8-11
<https://namiokasetsubi.web.fc2.com>



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-クインLife

家庭のことも相談できる 女性社長ならではの温かさが魅力

取締役の浪岡真嗣さんと工事部の泉山浩子さん。浪岡さんは青森県立八戸工科学院卒で、会社では工事部の住設課長を務め、バス、キッチン、トイレなどの住宅設備の知識も豊富。本業のほかに、中央技能振興センター認定の「ものづくりマイスター」として、技術系の高校などで特別授業の講師や技術指導員を引き受けているそうです。また、会社でも「こども女性110番の家」として地域の子どもの見守りや訪問を引き受けていて、インタビュー中に事務所近くの小学校に通学するお子さんが挨拶に来るなど、仕事と暮らしのつながりが深い、地元企業ならではの温かさを感じさせていただきました。

泉山さんは、これまでたくさんの現場を担当した経験を持つ女性技術者。若い頃から、子育てや介護をしながら管工事の技術者として働いてきたなかで、浪岡佳子社長の女性ならではの子育てへの理解や家族・暮らしを優先する就労サポートの温かさが、自分にとって一番ありがたいと感じ、現在に至っているとのこと。

お二人と浪岡佳子社長は、とても明るくフレンドリーで、お互いの年代や役職を感じさせない、本当の家族のようなやりとりが印象的でした。

取締役・工事部住設課長 浪岡 真嗣さん
一級配管技能士/一級土木施工管理技士

工事部 泉山 浩子さん
一級管工事施工管理技士



PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



PROFILE

team

Shining
☆Starsわたしたち
リポーターを紹介します1年生らしいオドオド感いっぱい3人組!
それぞれの個性が混ざり合うことでいつも笑顔が絶えないチームです。

趣味は人間観察とスイーツ探し。見た目はJK、中身はオジサン? チャームポイントが笑顔のためマスクが大敵...。

「管」と聞いて最初は下水道などの大きい管しか思いつかなかったが、水道管や空調設備の管など細いものも取り扱う業界だと知りました。家を建てる際の配水設備も行って私たちの生活には必要不可欠な仕事で、お風呂やトイレ、キッチンの水が使えるのはこの業界のおかげなんだと感謝するようになりました。予想とは違い、女性もたくさん活躍していて、監督として工事現場を指揮する姿がとてまかつ良かったです。

小村 千鶴

八戸学院光星高等学校
1年 普通科 特別進学コース

趣味は音楽を聴くこと。

各企業に訪問したときに、みなさん優しく対応してくださり、一つひとつの事に対して、私たちに分かりやすく説明してくれたことが嬉しかったです。水道の仕事とエアコンなどの空調の仕事が同じ業者さんであることに驚きました。また、現場の雰囲気が予想以上に穏やかだったことも印象的でした。普段使っているものを陰で作っている人たちがいるから、私たちが安全で安定した生活ができるのだと知り、改めてみなさんに感謝の気持ちを持つようになりました。

下館 彩華

八戸学院光星高等学校
1年 普通科 特別進学コース

趣味はK-POPを聴くこと。

プロジェクトに参加してみて、わたしたちが住んでいる三八地域には、さまざまな業種の企業や団体があり、それぞれに魅力がたくさんあるということを知ることができました。同じ業種でも企業によってやっている仕事の内容が違うし、力を入れている点や特徴も全然違うところが面白かったです。また、女性がすごく活躍しているという点も驚きでした。知らないところで自分たちの生活に欠かせないことに関わっている業種があるということに気づけて良かったです。

権現堂 菜月

八戸学院光星高等学校
1年 普通科 特別進学コース

協同組合 八戸管工事協会は 災害時の給水活動も担う 必要不可欠な存在だった

八戸市を含む7市町村で管工事業を営む事業者で組織している組合。1969年設立、2019年に50周年を迎えた。災害などでの給水活動では、水道企業団からの要請、指示を受け、地元はもちろん県内外のどこへでも、夜中であっても現場へすぐに駆けつける体制を整えている。

担当者は、千葉県から1ターンで八戸市に移住した事務局長の岡田辰夫さん。

協会に入職して7年目。最初は、現場で地元の年配の方が話す八戸の方言がわからず苦労したそうです。

岡田さん自身の経験ではないものの、最近の協会の活動で壮絶だったのは、やはり東日本大震災での給水活動。

職業柄、いろいろな管を見たり触ったりして体験するうちに、水道管のサイズはパツと見てわかるようになり、おかげで日常生活でも活かすことができている

とのこと。管工事は普段目にする
ことのないお仕事ですが、わたしたち
たちの生活や災害時に必要不可欠な存在だと痛感しました。

協同組合 八戸管工事協会
事務局長
岡田 辰夫さん



DATA 協同組合 八戸管工事協会

設立：1969年7月
住所：青森県八戸市青葉三丁目28-2
<https://hpcs.or.jp>

Chapter

3

三八地域の医療・福祉

〈SGグループ〉



MESSAGE

from reporters

わたしたちチーム「Usuallie」は、SGグループに所属する事業所と組合を訪問しました。八戸市に拠点があり、東北で200以上の事業所を展開するグループだということや、利用されなくなった学校や工場などをリノベーションして再利用していることなど、地域社会との関わりをとても大事にされていることを知りました。また、女性が専門職として働きやすい制度導入のことも学べました。

INDEX

八戸西健診プラザ 公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

P26 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ

P27 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

妙水苑デイサービスセンター 医療法人 仁泉会

P28 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ

P29 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

P30 リポーター紹介 & コメント

P31 〈コラム〉 東北医療福祉事業協同組合

地域の健康のために 女性がイキイキ活躍している施設



corporate

05

八戸西健診プラザ 公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

公益財団法人シルバーリハビリテーション協会が運営する健診専門機関、八戸西健診プラザ。健康診断、保健指導を主な事業とし、館内健診と同等の健診ができる検診車を活用した巡回健診では八戸市だけではなく周辺市町村や隣県まで対応しています。医師、看護師、保健師、放射線技師、検査技師、管理栄養士などたくさんの職種の人たちが私たちの健康維持のためにチームで取り組んでいる職場でした。

「Usullie」が
レポートしました。
メンバー3名のコメントは
P30をご覧ください!



MRI、CT、X線、マンモグラフィーなど先進検査機器の実機や操作の様子をたくさん見ることができました。全体におしゃれな雰囲気、歩いていて楽しくなる施設でした。



corporate PROFILE 企業概要

隣接するメディカルコート八戸西病院に付属する健診機関として、MRIやCTなどの先進機器を使った人間ドックや定期健康診断のほか、健診後のフォローとして保健指導も行っている。地域医療機関との連携による自覚症状のない病気の早期発見や予防、治療にも注力し、八戸市を中心とした広域での健康維持、健康増進を担っている。

corporate DATA 企業データ

業種：健康診断
設立：1998年9月
住所：青森県八戸市長苗代中坪 74-1
<https://www.sg-plaza.jp>



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-クインLife

女性が健診しやすい、 女性が働きやすい場所であるために

看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師、事務職の5名の女性スタッフのお話を伺うことができました。元々の職種のまま勤務している方も、看護師から検査技師へキャリアチェンジして活躍されている方もいらっしゃいました。青森県の「えるほし認定」企業となっているため、女性が働きやすい、活躍しやすい環境が整っているとのこと。首都圏での勤務経験がある方は、妊娠、出産を経て、子育てと仕事の両立という面では、会社のサポート制度が充実していることに加えて、両親や同僚、知人など地元ならではの温かいサポートがあることで安心して働けるとのこと。仕事上では、外国の方や様々な年齢の方とのコミュニケーションの難しさはあるが、職種やキャリアが違うスタッフがたくさん在籍していて、チームで仕事ができる楽しさがあるとおっしゃっていました。

田村 美華子さん(看護師)/竹ヶ原 絵理佳さん(保健師)
田中 史佳さん(放射線技師)/竹中 愛結さん(検査技師)
美濃部 沙織さん(事務職)



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-Week in Life

患者さんと密に関われる仕事

勤務歴19年の訪問看護師、淵沢さん。仕事のやりがいは、病院での看護と違い、自宅での生活も知った上で患者さんと深く関われること。反面、設備が充実した病院と違い自宅での看護は、そのハンディーを各ご自宅にあるもので代用したりするなど、病院勤務での経験による判断が必要。4人の子どもがいて、4回の産休・育休を取りながら4回職場復帰したという経歴の方でした。

訪問看護師 淵沢 美穂子さん



人を安心させられる仕事のよこび

勤務歴12年の介護福祉士、平船さん。入職のきっかけは認知症だった曾祖母との関わりから。仕事のやりがいは、利用者さんの状態などをきめ細かく情報共有することによって、ご家族を安心してあげられること。介護の仕事は初めは抵抗があっても次第に慣れてくると、関わりが深くなるほどに対応策が見えてきて、世話と自立のバランスが大事ということ学んだとのこと。清潔な仕事ばかりではないが、それが嫌だというよりも助けたい、楽しませたいといった気持ちが勝っていて、現在、両親や地域ならではのサポートを得ながら、2人の子育てと仕事を両立している、ということでした。

介護福祉士 平船 美幸さん



介護疲れのご家族を笑顔にしたい

勤務歴5年の事務、岩淵さん。介護系の仕事をしている母親の影響で福祉の大学に入学し現職へ。やりがいは、介護疲れのご家族の表情が明るくなったとき。利用者さんの状態や年齢、家庭環境の違いに合わせた対応や自分より高い知識を持った方への対応など難しさもあるが、日々の経験を積み重ねることで確実にスキルアップしていると考え、一日一日の仕事に大切に向き合っているそうです。

生活相談員・事務 岩淵 美希さん



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



地域と一体となって包括ケアをつくらしている通所介護施設



corporate

06

妙水苑デイサービスセンター 医療法人 仁泉会

医療法人仁泉会が運営する妙水苑デイサービスセンターは、利用者の方の日常生活上のお世話や機能訓練のほか、レクリエーションやゲームを通じた集団でのリハビリテーションやドライブ、季節の行事などを通じて生活の活性化をサポートする施設です。今回はコロナ禍と言うことで、施設内の見学・取材はできませんでしたが、スタッフにお話しを伺ったり、施設の送迎車などの説明をしていただきました。



人々を安心させたい、小さなところにも手を差し伸べたいと働いている職員やそれを支えるご家族、地域住民の連携によって、このまちの地域包括ケアシステムが成り立っていることを実感できる貴重な経験でした。

corporate PROFILE 企業概要

医療法人仁泉会に所属する妙水苑グループの通所介護施設として、理学・作業療法士による個別リハビリのほか、多彩なイベントや季節の飾りつけなどで生活に潤いを与える介護サービスを行う。八戸市内屈指の桜の名所、蟹沢水道公園に隣接した自然豊かな環境、家庭的な介護対応、看護師や療法士など専門スタッフの充実した体制が特徴となっている。

corporate DATA 企業データ

業種：通所介護
設立：2001年12月
住所：青森県八戸市大字妙字分枝39-1
<https://www.myosuien.jp>



PROFILE

team

Usualie

わたしたち
リポーターを紹介します

グローバルな校風を特徴とする我が校から
地元の魅力を探しに飛び出し奔走しました!



趣味は、音楽とレトロなものや読書。特技は、ヤマがよく当たること(予知能力?)です。ちなみに、ウルスのUAコースの生徒は胸に3つ、他のコースは1つバッジが付いています。私たちの周りでは、就職は首都圏ですることにはないという考えの生徒が少なからずいますが、活動を経て「そんなことは無いなあ」と思うようになりました。三八地域で働いてこそ感じるやりがい、生活のしやすさなど、いくつも発見できたので、それを皆さんに上手く伝えられたら嬉しいです。

磯嶋 朋美

八戸聖ウルスラ学院高等学校
2年 普通科UAコース



平脇 芽衣

八戸聖ウルスラ学院高等学校
2年 普通科SAコース

特技はスケート(アイスホッケー)とお菓子作り。このプロジェクトの取材を進めていく中で、医療機関と地域社会の強いつながりを感じました。この強いつながりによって私たち住民の生活が守られていると考えると本当にありがたいです。また、医療だけでなく、介護や教育、障害福祉サービスなどの連携、それらに関連した社会貢献にも取り組んでいて、素晴らしいグループだと実感。こういうつながりが広がっていけば、もっと暮らしやすく、人口流出の少ない地域になると思いました。

趣味は、読書、ゲーム、音楽を聴くこと。教科書などで、人口流出など地方の課題を見かけることがあります。学校ではグローバルな話題に触れることが多く、これを機に身近な部分にも目を向けたいと思い参加しました。この活動を通して、自分が住んでいる地域についてあまり知らなかった部分や人々の温かさを感じることができました。今回調査させていただいたSGグループは特に人と人とのつながりを大切にされていて、この地域ならではのつながりは素敵だと感じました。はじめは不安でしたが、仲間や取材先の方々の協力で楽しみながらできました。この活動に終わらず、もっと地域のことを知りたいと思います。

柴 侑望莉

八戸聖ウルスラ学院高等学校
2年 普通科SAコース

38
Local Column

東北医療福祉事業協同組合は 地域と医療・福祉をつなぐ 組合団体だった

1997年の設立で、「今ひとたび、また」という経営理念、行動理念はホスピタル精神を持ち、医療、福祉、保健を通じて地域社会の人々の幸せに貢献する。東北を中心とした医療、保健、介護、障害福祉、教育などに携わる13の法人、全212事業所(2021年8月現在)が加入し、諸材料や備品等の共同購入、求人活動支援、福利厚生支援などのサポート事業を展開している。

また、組合が所属するSGグループとしても、東北の各エリアで利用されなくなった学校や工場などをリノベーションし、さまざまな事業所として再生・利活用するほか、地域貢献事業として、子ども食堂、宅食サービス、清掃活動、健康教室を各地で開催。健康増進の啓発活動としてのセミナーや所属する職員のスキルアップや研修も積極的に行っているとのこと。さまざまな働き方や職種の女性スタッフ5名の貴重なお話を伺うことができ、想像していたよりもずっと広範囲で多くの活動を展開していることを知ることができました。

東北医療福祉事業協同組合
人事企画部
崎野 生剛さん



DATA 東北医療福祉事業協同組合

設立：1997年4月
住所：青森県八戸市河原木字八太郎山 10-81
<http://www.sg-kumiai.or.jp>

Chapter

4

三八地域の青果

MESSAGE

from reporters

わたしたちチーム「バナナ加工」は、八戸市中央卸売市場内にある青果物の卸売業と仲卸業の各1社、所属する協同組合を訪問しました。早朝の「せり」や広大な市場に大量の青果物が運び込まれ、あっという間に搬出される様子を見学し、鮮度、スピード、元気、情熱に圧倒されました。また、青果物だけではなく、人材についても地域とのつながりの深さを実感しました。

INDEX

八戸中央青果株式会社

- P34 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P35 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

第一青果株式会社

- P36 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P37 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉

- P38 リポーター紹介 & コメント
 P39 〈コラム〉 協同組合 八戸青果センター

野菜も働く人もフレッシュ！ プライドと情熱で溢れる会社

八戸中央青果



corporate

07

八戸中央青果株式会社

新鮮で安全な旬の青果物を供給する生産者と消費者の架け橋、八戸中央青果。平均年齢39.6歳、挨拶が飛び交う活気あふれる会社です。より良い職場作りのポイントは、掃除や整理整頓等で身の回りをきれいに保つこと。“情熱市場”というスローガン通りの社風で、地元地域とのつながりの深さを実感できました。社員それぞれ自分の仕事にプライドを持ち、地域のことを想って働いていることに感動しました。



「バナナ加工」が
レポートしました。
メンバー3名のコメントは
P38をご覧ください！



一度県外に出ても地元に戻って地域に恩返ししたいと思っている人が多く「郷土を愛し、郷土のために働く」という活気に溢れていました。産休・育休はもちろん、1週間のリフレッシュ休暇があることも納得の職場環境。



corporate PROFILE 企業概要

1932年に前身の「八戸農産市場」として創業。1977年八戸市中央卸売市場の開設にあたり青果部の卸売会社として設立。青果物の専門商社として、東北随一の流通量を取り扱う。消費者にとっての安定した供給元、生産者にとっての安定した販売先として「生産者と消費者の架け橋」を担い、全国の生産地から野菜・果物を集荷し、全国の消費地へ販売している。

corporate DATA 企業データ

業種：青果物、加工品卸売
設立：1977年7月
住所：青森県八戸市大字河原木字神才7-4
<http://www.hachinohe-seika.co.jp>



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-7inLife

新鮮な青果を毎日食べられるのは この人たちの情熱のおかげ！

勤務歴33年、営業開発部の宮古さん。会社のCMにも出演していて、ユーモアあふれる人柄で慕われ、職場の活性化やつながりを強くする役割を担っている方です。農業高校卒で、高校3年の時に市場に興味を湧き、市場見学がきっかけでこの道を目指しはじめた。実家がイチゴ農家で、休日は手伝いに行っているため、生産者に寄り添う姿勢は自然なこと。農家さんとお客さまの架け橋役だが、両者から感謝されることが仕事のやりがい、とのこと。

勤務歴30年以上、管理部の三浦さん。仕事全体に関わる部署で、今回の取材では全ての場面で颯爽と案内する姿に見惚れました。仕事のやりがいは、自身が企画に携わった社員研修などでたくさんの学びを得られること、社員みんなの笑顔を見られること。

勤務歴5年、果実部果実第一課の福田さんは主に青森県で採れる果実の担当者。出身の農業高校の先輩がこの会社に勤務していたこと、野菜に関わる仕事に就きたかったことが入社へのきっかけ。スーパーに向けての商品を揃える仕事をしていて、自分が関わった商品がスーパーに並んでいるのを見た時にやりがいを感じる、とのこと。

営業開発部 宮古 春男さん

管理部 三浦 るみ子さん

果実部 果実第一課 福田 南緒子さん



P PHOTO GALLERY

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



平均年齢 33 歳！ 市場も地域も活気づける会社



corporate

08

第一青果株式会社

「起業は人なり」を理念に1988年設立の青果物仲卸業、第一青果。八戸を中心とする100km圏内の小売店やスーパー等に生鮮食品を供給し、生産者と消費者をつなぐ大きな役割を担っている会社です。より良い職場環境づくりのため、社員同士で各部門の情報をしっかり共有しています。人と人のつながりを大事にし、営業活動や職場環境をどんどん改善しながら、市場全体がスムーズに回ることに一役買っている会社です。

「バナナ加工」が
レポートしました。
メンバー3名のコメントは
P38をご覧ください！



グループ関連会社のベジフルで、野菜の袋詰めや加工などのパッキング作業の様子も見学することができました。パッケージの色や温度管理など、生産者さんが大切に育てた青果への配慮に感動しました。



corporate PROFILE 企業概要

八戸市中央卸売市場の開場に伴い、青果物卸として1977年に創業。市場内に入荷した青果物を卸売業者から仕入れ、小売店へ販売する営業部門のほか、受注商品のピッキングと配送支援、一部商品の在庫管理などを担う物流・配送部門で構成。県内外の同業者、首都圏の卸売市場など幅広い取引がある。グループ内でも青果生産を行うなど、生産者との絆を大切にしている体制となっている。

corporate DATA 企業データ

業種：青果物卸売
設立：1988年3月
住所：青森県八戸市大字河原木字神才7-4
<http://www.daiichiseika.com>



わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-7inLife

子育ての時間をつくりたくて 八戸に帰ってきてこの仕事に巡り合った

この仕事について1年、総務部の田野畑さん。メイクやヘアアレンジが素敵だなと思っていたら、実は以前は美容師だったとのこと。県外で生活していたものの、結婚を機に、子育てをしっかりとするための時間を作りたくて地元に戻ってきました。

入社の際に求人を選んだポイントは、従業員の平均年齢が33歳という若い人の多さ。女性が多いこともポイントで、みなさんエネルギーでイキイキ仕事をしている社風が決め手だったそうです。

第一青果は、仕入れ、配達、総務の3部門に分かれていて、田野畑さんが所属する総務はちょうど中間地点のようなポジションのため、営業の話もお客さんの話もしっかり聞いて内容を把握し、的確に反応しなければならないことが難しいとのこと。

会社の先輩のみなさんは、入社時に感じた通りで、とにかく明るくて笑顔いっぱい、そして少しでも時間があれば部署を超えて情報共有や雑談などコミュニケーションが盛んに行われているとのこと。

取り扱う青果物の種類や数量はとても多くて、追いつくために必死に仕事をしている状態だが、少しずつ成長を感じられることが仕事のやりがいになっているそうです。

総務部 田野畑 美香子さん



P PHOTO GALLERY

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



PROFILE

team

バナナ加工

わたしたち
リポーターを紹介します

八戸高校ダンス部の3人で構成されたグループです。
普段からの仲の良さを活かし、協力して活動できました。



7年間習字を習っていました。みかんが見つからない。
このプロジェクトの取材で、私が普段起きていないような時間からトラックが動いて野菜などが運ばれてきて驚きました。せりのかけ声が響く活気あふれる朝の市場はすごく魅力的で、八戸に生まれて良かったなと思いました。新鮮な野菜が食べられるのは卸売業者さんや仲卸業者さんたちのおかげなんだと実感して、スーパーに行くのが楽しみになりました。

村上 教花

青森県立八戸高等学校
2年 普通科



チーターが落ちこーたー。

普段立ち入ることのできない流通の現場に立ち会い、私たちの食生活は多くの人の努力や工夫によって支えられていることを実感しました。また、一人では難しい作業も数人で行うことによって円滑に進めることができ、協力することの大切さを学びました。三八地域と密接に関わる社会の一員として、私も日々お世話になっているこの地域に貢献したいです。

桑野 早恵

青森県立八戸高等学校
2年 普通科



黒色のコートって書いてコート。

活動を通じ、私たちがスーパーに行けば新鮮な野菜や果物などの食べ物が並んでいて、いつもおいしい物が食べられることに感謝しなければいけないと思いました。朝3時4時など早い時間から青果物の配送をしてくれる方がいたり、卸売業者や仲卸業者の方などたくさんの方々のつながりで今の生活が送れていることに感謝したいと思いました。とにかくみなさんが笑顔で明るく、こうした苦勞を感じさせない努力がたくさんの方々と良い関係、強い結びつきを作っている理由なのだと感じ、自分も今後の生活に活かしていきたいと思いました。

檜山 日彩

青森県立八戸高等学校
2年 普通科

38
Local
Column協同組合 八戸青果センターは
畑とお店と私たちを結ぶ
組合団体だった

八戸市を中心とする100km圏内の小売店やスーパーに生鮮食料品を提供。市場内には前日の夕方から青果物が入荷し、朝6時45分から卸売会社の「せり人」による「せり」によって販売開始。小売店などの代わりに買い付けするのは仲卸の人たち。9時には全ての青果物が売れ、その後各店舗に配達される。今回、幸運にも「せり」をライブで見学させていただき、中には5分くらいで終了してしまう場合もあって、迫力とスピードに圧倒されました。ながいも、にんにくなどは組合が所有する大型冷蔵庫に保存、年間を通して少しずつ出荷。パック入りのカットフルーツやサラダを作る加工会社も組合に加盟していて、私たちが好きな時に好きなものを食べられるのはみなさんのおかげだと知りました。理事長の横町さんは、より良い職場環境になるようにと、すれ違う人みなさんのフルネームを覚えていて、すれ違うたびに必ず名前を呼んでから挨拶したり、労いの言葉をかけていました。市場に出入りする人はみんな元気で明るく、挨拶が交わされる雰囲気を感じました。

協同組合 八戸青果センター
理事長
横町 芳隆さん



DATA 協同組合 八戸青果センター

設立：1986年3月

住所：青森県八戸市大字河原木字神才7-4

Chapter

5

三八地域の運輸

〈三八五流通グループ〉

MESSAGE

from reporters

わたしたちチーム「三中隊」は、三八五流通グループに所属する2社と加盟する組合取材しました。気兼ねなく質問できるスタッフの皆さんの温かさが印象的で、その秘密は創業からの理念でもある「人の和」なんだということに納得。スタッフの皆さんの、地域との「縁」を大切に、地域密着、地域貢献をモチベーションとしているという言葉と、三八五流通グループ全体に通底する企業風土をお伝えしたいと思います。

INDEX

三八五流通株式会社

- P42 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P43 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉 / コラム

三八五オートスクール株式会社

- P44 企業紹介 / 企業概要 / 企業データ
 P45 十人十色の38ワーク in Life 〈社員紹介〉 / コラム

- P46 リポーター紹介 & コメント
 P47 〈コラム〉 三八五企業協同組合

わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-クインLife

モチベーションは地域貢献。 百年企業を目標に女性が大活躍！

職種の異なる6名の女性従業員の皆さんにお話を伺いました。皆さん仕事でやりがいを感じるのは「やっぱり引越は三八五」とお客様から言われるなど、地域の方に信頼されている、と実感したとき。入社きっかけは、地元で働きたい、人の紹介、トラックに乗りたいたいなど様々でしたが、地域貢献という気持ちは皆さん共通でした。

同じ女性従業員でも、人事部は数字や金額についての厳格さ、総務は多方面の器用さ、広報は人とのつながりの広さなど、職種ごとにスキルや個性の活かし方が違うのが面白いとのこと。今年は創業74年目。人と人の繋がりを大切にしてきた三八五らしい百年企業を目指して、たくさんの部署、さまざまな職種の人たちが、会社や地域をより良くするために何をすべきか、という意識を持っていることが印象的でした。

越野 由華さん(総務部総務課)/小泉 知子さん(八戸支店 配車担当)
槻ノ木澤 さくらさん(広報担当)/佐藤 早苗さん(八戸引越センター)
久保沢 知佳さん(人事部労務課)/柏崎 晶子さん(八戸支店 乗務員)

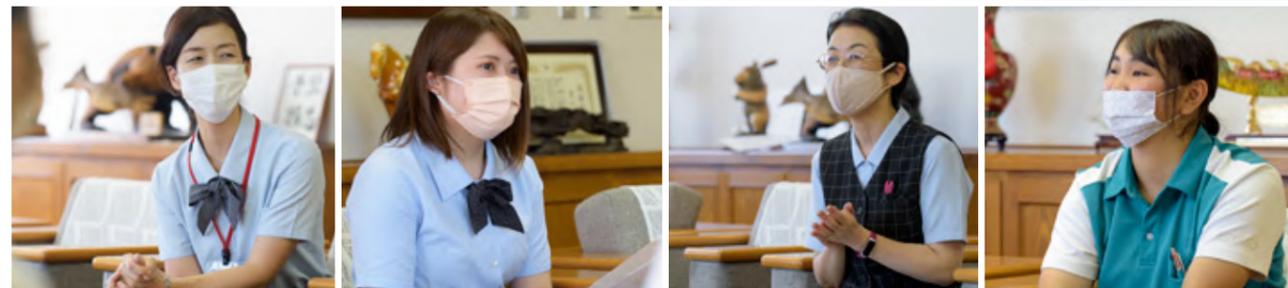


PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



百年企業を目指して 女性スタッフが支える物流企業



corporate

09

三八五流通株式会社

1947年創立、従業員数約2,000名。物流会社の先駆けとして地元を代表する企業の1つとして知られ、分社することで働く人が地域密着になるよう図っています。人と人とのつながりを大切にしており、理念は「人の和」。「輪」ではなく「和」を使用するのは、物流は物を通して人と人をつなぐもの、という考えに基づくもの。現在、創業100年を目指し、さまざまな計画を進めています。



時短労働制度の導入など、育児をしながら働く社員を優遇。最近では育休を取る男性社員もいて、産休育休後の職場復帰も100%。資格取得のサポートも手厚く、働きやすさの面で素晴らしいと感じました。

「三中隊」が
レポートしました。
メンバー3名のコメントは
P46をご覧ください!

corporate PROFILE 企業概要

人と人との繋がりに生まれる信用を第一とする社は「人の和」の精神のもと、東日本を中心に約 80 事業所のネットワークを構築。物流総合職として、モノの流れをコントロールし、最大効率を目指す企業。トラック輸送事業、倉庫事業、引越事業等、様々な物流サービスで、関わる人や地域に価値を生み出す存在になることを目標としている。

corporate DATA 企業データ

業種：運送、流通
設立：1947年6月
住所：青森県八戸市長苗代字上中坪 35-1
<https://www.miyago.co.jp/>



地域との「縁」を大切にする 地域の自動車教習所

三八五オートスクール



corporate

10

三八五オートスクール株式会社

設立以来、社会に信頼され貢献する、思いやりのある運転をする安全ドライバーを育てる、などを理念としている三八五オートスクール。免許取得の他にも高齢者や幼児向け講習、チャイルドシート講習、ドローン講習など、社会問題や時代の変化に対応したサービスを提供。最新のテクノロジーを使った講習機器や実際の教習車でのコース運転も体験できて、指導員の素晴らしさを感じることができました。早く免許を取りに行きたくなりました。

「三中隊」が
レポートしました。
メンバー3名のコメントは
P46をご覧ください!



病院との連携で、障がいがある方も免許取得ができるようになり、あらゆる人が最新のテクノロジーやカリキュラムで免許取得のサポートが受けられる。スタッフの皆さんがフレンドリーで話しやすい雰囲気が印象的でした。



corporate PROFILE 企業概要

運転免許証を取得したい人に対する運転者養成の役割を果たすだけでなく、地域の交通安全教育センターとして、人、社会、地球に優しい運転のできる運転者の育成を通じ、社会的役割を果たしている。八戸校、三戸校があり、最新機器や予約システムなどによる自動車、二輪運転教習のほか、ドローン講習や各種安全講習なども行っている。

corporate DATA 企業データ

業種:自動車教習所
設立:1963年5月指定(青森県公安委員会第13号)
住所:青森県八戸市長苗代字中坪107-2
<http://www.miyagoas.com/>

MIYAGO
AUTO SCHOOL

わたしたちに語ってくれた

十人十色の
387-クインLife

女性指導員というより、 「教習所職人」と呼びたい女性

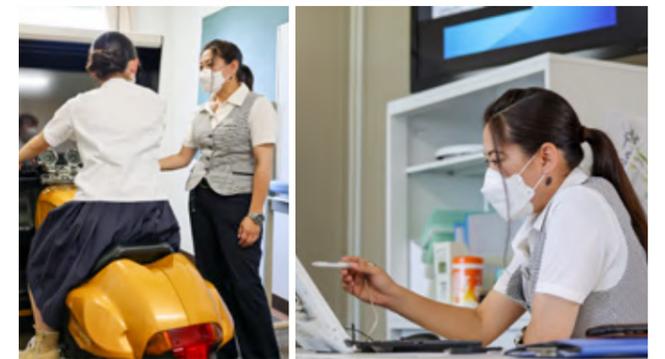
入社15年目の技能検定員、川村さん。ハローワークでの情報を見て、面白そうだからという理由で内定していた企業をキャンセルし、三八五オートスクールに入社したそう。4年間パートをしてから正社員になり、現在は指導員として働いています。

仕事のやりがいを感じるのは、自分が担当した方が運転できるようになったり、正しい自己判断ができた時や、「先生おもしろい!」と言われた時。入校者の成長が自分の糧となっているそうです。“どういう映像や指導方法なら分かりやすいか?”ということを常に意識しながら日々の業務に取り組んでいるとのこと。

職業柄、交通事故を目撃すると車の破損箇所を確認してしまうことがあり、事故現場の考察や事故のニュースを事例として授業で教えられるのではないかと考えてしまうこともあるそう。仕事上、人と関わる場面で意識していることは、絶対に相手を不安にさせないこと。

当校を卒業した方が事故を起こさないことがゴールなので、まだまだ社会貢献できていない、と熱く語る川村さん。卒業生が自分で運転してここに遊びに来てくれることがとても嬉しいとのこと。自動車教習所で働くことが運命!?と思わせるくらいキラキラとお話いただきました。

教養企画課 技能検定員 川村 理佳さん



P PHOTO GALLERY フォトギャラリー

地域で暮らし働いているみなさん一人ひとりが、地域の魅力として輝いている様子をご覧ください。



PROFILE

team

三中隊

わたしたち
リポーターを紹介します

明るく!仲良く!元気よく!元・三・中!!!



好きなことは、ダンスとバトントワリング、そして J-POP、K-POPなど音楽を聴くことです。

今回の調査で、人とのつながり、人の和について考えさせられる機会が多かったです。そして、今回学んだ「人と地域のつながり」をより深くすることで、都市への人口流出を少しでも減らすことができるのではないかと感じました。

田中 陽萌

青森県立八戸高等学校
2年 普通科



沢村 紋音

青森県立八戸高等学校
2年 普通科

特技は、モダンバレエ、車のナンバーの掛け算、割り算、素因数分解・・・高校に入ってから8kg体重増(あれ?ダンスチーム所属なのに...)「都会でしかできないこと」と「青森でもできること」の考え方。人口流出が近年より一層目立ってきている青森県ほど、この考え方が大切になると思いました。自分がやりたいと考えている仕事は本当に県外でしかできないのか、地元企業でも待遇や自分に適した仕事が見つかるのではないのか、自分の興味がある部分だけを理解するのではなく、身近なところにも目を向け、それに対して興味を持ち、新たな可能性を求めて生活していきたいと思えます。

特技はジャズダンス。なにわ男子にハマっています。今の目標は腹筋を割ることです!

このプロジェクトに参加したのは2回目でしたが、チームのみんなと協力して取り組むことができました。三八地域には他の地域にない「人と人のつながり」を感じる場面が多くあり、魅力の一つだと感じました。私たちが調査によって学んださまざまな地域の良さをe-bookを通して、より多くの人に伝え、地域の活性化につなげていきたいです。

三浦 凜

青森県立八戸高等学校
2年 普通科



38
Local
Column

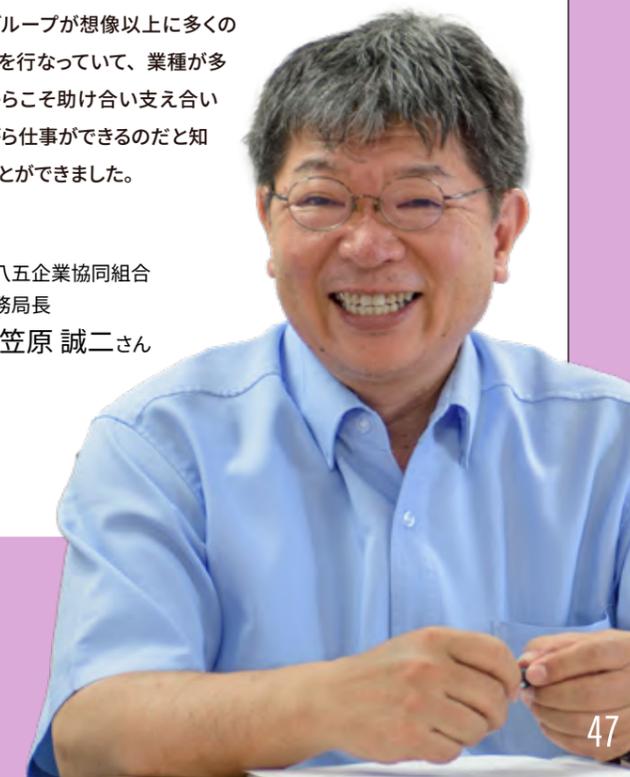
三八五企業協同組合は 地域経済を回転させる要の ような組合団体だった

1949年に三八五貨物自動車運送株式会社を設立。以降、ロジスティクス部門(トラック、倉庫、自動車学校など)、ホテル・観光部門、建設部門、サポート部門と事業分野を拡大し、グループ全体で40社、車両数約2500台、従業員約3800人、年商約360億円に成長している。

三八地域はとても良いものを作っていた。しかし作るだけで他地域や全国に広がることはなく、創業者の泉山さんは「良いものを全国に広げたい、有名にしたい」という考えから運送業を発展させていこうと設立。設立当初は経済がうまく回っていなかったため物流を発展させようと創業した。

事務局長の小笠原さんは人事異動で組合に配属となって5年目、55歳。グループ全体の催しや大きなイベントが成功すると達成感があり、その時に、地域を良くしていこうという同じ目標を持つ仲間意識の確認がグループ全体への良い成果として繋がっているとのこと。今回の取材で、地元を代表する三八五グループが想像以上に多くのことを行なっていて、業種が多いからこそ助け合い支え合いながら仕事ができるのだと知ることができました。

三八五企業協同組合
事務局長
小笠原 誠二さん



DATA 三八五企業協同組合

設立: 2011年5月

住所: 青森県八戸市大字番町5-5 シティパークホテル八戸2F

<https://www.miyago.co.jp/hd/company.html>

約半年間にわたる学びと発見。 地域には企業と暮らしの数だけ魅力があった！

2021年7月の「事前勉強会」に始まり、2022年2月の「活動成果発表」まで。公募で集まった15人の女子高校生リポーターは、事前に取材スキルなどを学んだうえで、企業や組合などの調査に臨みました。その足取りを紹介します。

SCHEDULE

2021 7月 事前勉強会 キックオフミーティング 調査活動スキルアップ勉強会	2021 8月 組合への取材・調査 調査内容ブラッシュアップ勉強会 企業への取材・調査(一部延期)	2021 12月 魅力発信ツール作成ワークショップ 地元の魅力発信ミーティング	2022 2月 活動成果発表
--	--	---	-------------------

2021 7/22 thu 事前勉強会

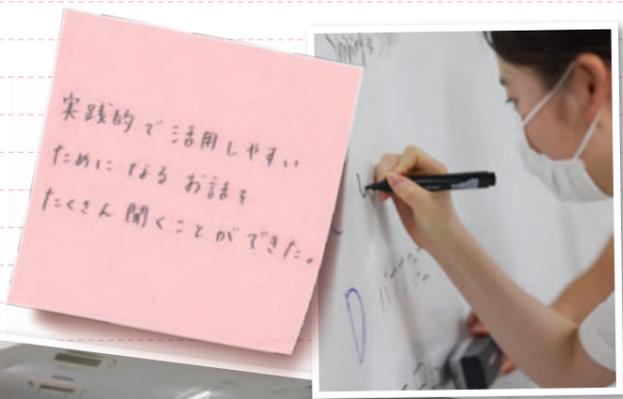
リポーターのチーム編成や自己紹介などで親睦を深め、訪問する企業や組合などについての基礎知識を学びました。訪問先の担当者と顔合わせをするキックオフミーティングに向けての準備作業を行いました。



はじめは、上手くでき
るか不安面もありま
したが、自己紹介やア
イスブレイクを通して、
だんだんとメンバーとも
うちとけることができま
した。



他の学校の方と交流する
ことで、物事他の視点、
から見る事ができた。



実践的で活用しやすい
ために、ほう お話を
たくさん聞くことができた。

2021

7/27 tue

キックオフミーティング

リポーター、訪問企業や組合などのプロジェクト関係者が初めて顔を合わせる会。事業概要の説明、自己紹介、企業や組合の概要説明のあと、チーム別のミーティングも行いました。いよいよ調査(取材、インタビュー)のスタートです。



企業の方がとても優しく、たくさん話かけてくださり不安が楽々になりました！



初逢の為に資料などを準備してくださったので、スムーズに職業の内容が頭に入ってきました。お互いの興味なども共有することが出来た良かったです！



企業の方がとても親しみやすく、笑いが絶えない楽しい話し合いができました。



業界、企業の方々と初対面と緊張



知らない事が多すぎて、頭がパニックに。まとめるのが大変だった！



38 LOCAL Days Project Report



2021

7/29 thu

調査活動

スキルアップ勉強会

訪問先の企業などで写真撮影をする場合のコツを勉強しました。ほかにも取材スキルを高める勉強など、楽しく学ぶことができました。



写真のとり方を知り、今までで一番の写真を撮ることに成功!! 今でも役立っています!!



写真を撮るコツを教わった! 水平三分割! 主題! 動機!

各段から使うことにもコツがあり、よりよいものを取り出すには事前の準備がとて人事だということも学んだ。 了 2021.7.29

2021

12/18 sat

魅力発信ツール作成ワークショップ

調査活動をすべて終了し、e-bookの仕上げ段階に。スペシャルゲストの地元シンガーソングライター古屋敷裕太さんから魅力を言葉にする方法などをアドバイスいただき、リポーター同士の意識の共有も活発になってきました。



ハブの良さをみんなと共有して嬉しくなりました。



自分達の取材したことが形になっていてうれしかった。古屋敷さんから教わったことをつかって、ハブの魅力を伝えていきたい。

2021

8/2 mon - 8/3 tue

調査活動① 組合

8/17 tue - 8/20 fri

調査活動② 企業・暮らし

調査活動スタート!

しかし・・・新型コロナウイルス感染症の流行により、取材スケジュールが大きく変わりました(一部10月へ延期)。急な変更にご協力いただいた企業の皆さま、本当にありがとうございました。



初めての取材からは改善点がいくつか出てきたが、メンバーと次の取材に向けて準備とすることができた。

2021

8/12 thu

調査内容

ブラッシュアップ勉強会

調査活動①の振り返りを行い、調査活動②に向けて取材テクニックを勉強しました!



小泉さんにインタビューのしかたを知られてびっくり嬉しかったです。

普段の生活にも生かせるような実用的な会話術と学び、トークスキルが大幅UPした気がします。

2021

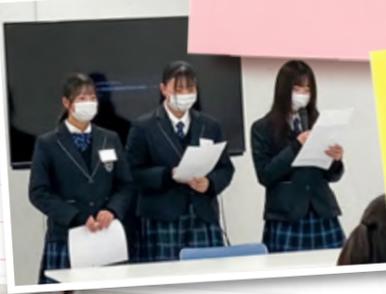
12/23 thu

地元の魅力発信ミーティング

プロジェクトの最終活動である地元の魅力発信に向けて、資料作成やリハーサルなどを行いました。クリスマス直前というもあり、これまでの取材やレポート作成など、リポーターみんなの頑張りを讃えるカワイイお菓子もいただきました。発表、頑張るぞ!



いよいよラスト!! 発表会のリハーサルがうまくいかなかった。本番までに練習あるのみ!



1人1人みんなの頑張りがみんなの頑張りに繋がります。



お菓子がとてもかわいかったです!

いよいよ2022年2月発信!

プロジェクトの活動成果発表を動画やラジオにて公開! 各チームの発表や地元の魅力トークセッションの様子はBeFM特別番組やInstagram、YouTubeで配信。詳しくは右記のQRコードから!





令和3年度 女子力を活用した「三八の就域モデル」構築支援事業
青森県三八地域県民局 地域連携部

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字鴨田7 TEL.0178-27-3936